

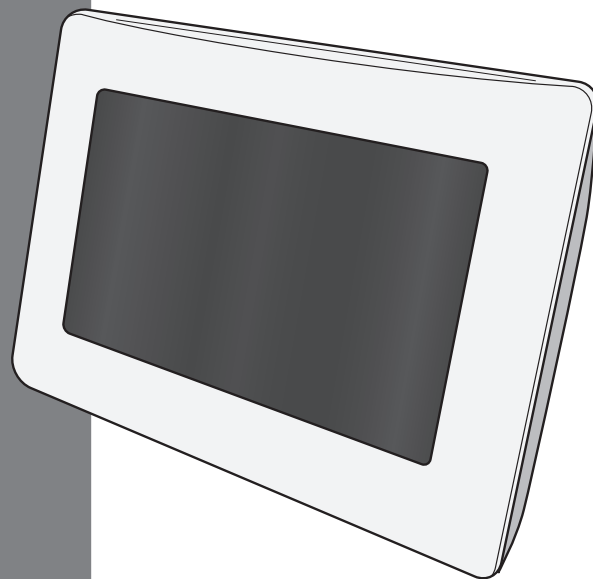
7
インチ

Kenko

デジタルフォトフレーム

DIGITAL PHOTO FRAME

KDF-740



取扱説明書

このたびは、「デジタルフォトフレーム KDF-740」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくお使いください。
また、取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

目次

はじめに	03
安全上のご注意	04
セット内容	05
セット内容	05
デジタルフォトフレーム	06
各部の名称と役割	07
ご使用の前に	07
電源に接続する	07
デジタルフォトフレームの設置	08
スタンドを取り付ける	08
平面上に立てる	08
メモリーを取り付ける	09
デジタルフォトフレームを使用する	10
電源のオン／オフ	10
日付／時刻の設定	11
言語を選択する	12
写真を見る	13
表示方法を変更する	14
写真を回転・拡大する	14

メイン画面	15
カレンダー	15
時計	15
設定	16
表示言語設定	16
スライドモード	17
スライド間隔設定	17
スライド効果	18
カラー効果選択	18
フル	19
自動方向調整	19
液晶画面調整	20
日付／時刻設定	20
時刻の形式	20
自動電源オン	21
自動電源オフ	21
初期設定に戻す	22
終了	22
エキスポローラー	23
トラブルシューティング	24
仕様	25
MEMO	26
保証規定	27



はじめに

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品の故障およびその他の理由により生じた画像データの破損、消失による利益損失、損害などに関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の図、写真、フォトフレームの画面などは説明のために作成したものです。一部実際とは異なります。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しめる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。
- メディア内のデータは、予期せぬ電源の切断などによりデータが破損される場合があります。
- 削除されてはいけないうデータのうったメディアは必ずバックアップを取った上でご使用ください。
- 著作権や肖像権などにお気をつけください。
プライバシーを侵害するうな所では使用しないでください。
- ACアダプターは必ず付属のものをご使用ください。それ以外のACアダプターでは本製品の損傷の原因となります。
- 低温火傷(比較的低い温度に長時間触れていることでおきる“やけど”)に充分ご注意ください。
特に小さなお子様の手の届く場所での使用は、保護者等の同席をお願い致します。



安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

⚠ 危険	⚠ 警告	⚠ 注意
この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

⚠ 危険

- 可燃性ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 高温の場所(真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど)で使用、保管しないでください。

⚠ 警告

- 本製品を歩行中、または運転中に絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本体に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本体を触らないでください。
- 本体の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社までご依頼ください。
- 本製品を使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本体を放置しないでください。
- ACアダプターのコードが首に巻き付くと窒息の危険があります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- ポリ袋(包装用)などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。口にあって窒息の原因になることがあります。

⚠ 注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
●砂、ほこり、ちりの多い場所 ●火の近く ●湿ったところ
●振動の激しい場所 ●温度・湿度の変化が激しい場所
- 本体を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 漏電の恐れがありますので、お手入れの際や長時間お使いにならないときは安全のため必ず電源を取り外してください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品に付属のケーブルを接続するとき、無理矢理入れたり外したりしないでください。故障の原因になります。
- 電源には付属の AC アダプター以外を使わないでください。発熱、発火、破裂などの原因となります。

その他のご注意

- 電源部が汗や油で汚れていると、接触不良をおこす原因になります。乾いた布でよく拭いてから使用してください。
- 本製品のフレーム部分や液晶モニターが汚れたとき、市販のクリーニング布で拭き取ってください。汚れたままですと、鮮明な写真を写し出すことができません。

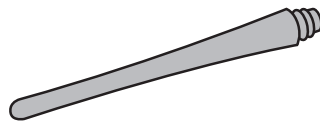
セット内容

▶ セット内容

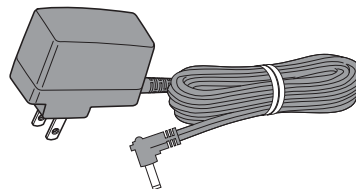
以下のセット内容が揃っているかご確認ください。



デジタルフォトフレーム本体



スタンド



ACアダプター

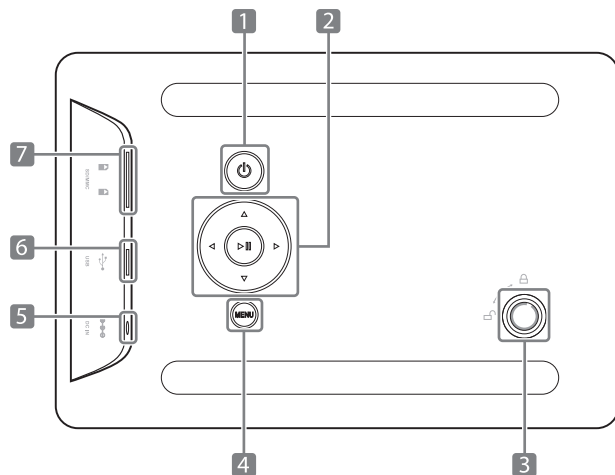


取扱説明書

取扱説明書(本書)

デジタルフォトフレーム

各部の名称と役割



- 1 電源ボタン** : 電源をオン／オフします。
- 2 ▶||ボタン** : スライドショーを再生／一時停止します。
また、操作を決定します。
 - ▲ボタン : 上へ移動します。
 - ▼ボタン : 下へ移動します。
 - ◀ボタン : 左へ移動します。
 - ▶ボタン : 右へ移動します。
- 3 スタンド取付部** : スタンドを取り付けます。
- 4 MENUボタン** : メイン画面を表示します。
- 5 DC電源ジャック** : 電源プラグを接続します。
- 6 USBポート** : USBフラッシュメモリーを挿入します。
- 7 カードスロット** : SDカード／MMCカードを挿入します。

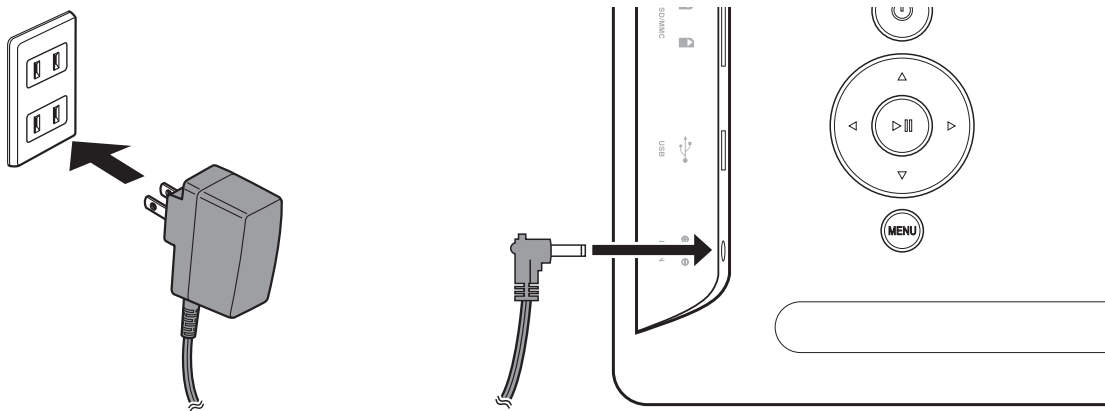
ご使用の前に

▶ 電源に接続する

ACアダプターをコンセントに差し込みます。次にACアダプターの電源プラグをDC電源ジャックに差し込みます。

自動で電源が入り、メイン画面が表示されます。

メモリー（SDカード、MMCカード、USBフラッシュメモリーなど）が挿入されている場合は、メモリーに保存されている写真のスライドショーが自動的に始まります。



- 先にACアダプターをコンセントに差し込んでから、ACアダプターの電源プラグを本体のDC電源ジャックに差し込んでください。
- 本機に付属のACアダプターをご使用ください。異なる種類のACアダプターを使用すると、本機の誤作動や損傷の原因となります。
- 本機を使用しないときは、コンセントから外してください。
- 濡れた手で扱わないでください。

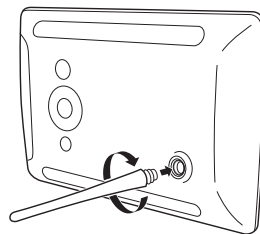
ご使用の前に

▶ デジタルフォトフレームの設置

本機は、平面上に立てて使用します。

▶ スタンドを取り付ける

本体裏側のスタンド取付部にスタンドを取り付けます。

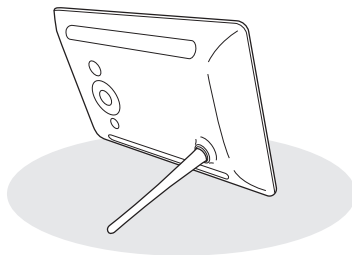


▶ 平面上に立てる

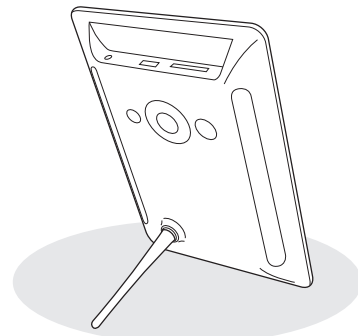
本機は横置き／縦置きに立てることができます。

本体を横置き⇄縦置きに切り替えると、写真も自動的に回転します。

※カレンダー表示や時計表示、各設定画面は回転しません。



横置き



縦置き



● フォトフレームを設置する際は、平らなところに設置してください。不安定な場所に置くと落下し、破損やケガの原因になります。

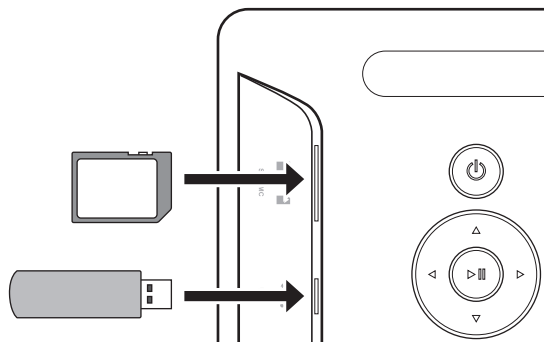
ご使用の前に

▶ メモリーを取り付ける

1. 下記のメモリーをカードスロットまたはUSBポートに挿入します。この時、電源がオフになっていることを確認してください。
2. 本体背面から見てメモリーの表面を手前にして、正しい方向で挿入します。
カードが挿入しづらい場合は、面や方向が正しくない可能性があります。無理に押し込まないでください。
3. メモリーを抜く際は、電源をOFFにしてから抜いてください。

対応メモリー : SD・SDHC・MMCメモリーカード・USBフラッシュメモリー

表示できるファイル形式 : JPEG



- GIF形式、PNG形式、RAWなどには対応していません。JPEG以外のフォーマットの画像を再生したい場合は、あらかじめ画像編集ソフトなどでJPEGフォーマットの画像に変換してください。
- この製品は、USBポートを経由した外付けハードディスクなどの接続には対応していません。
- 電源が入ったままメモリーの抜き差しをおこなうとデータが破損する恐れがあります。メモリーの抜き差しは、電源を抜いた状態でおこなってください。

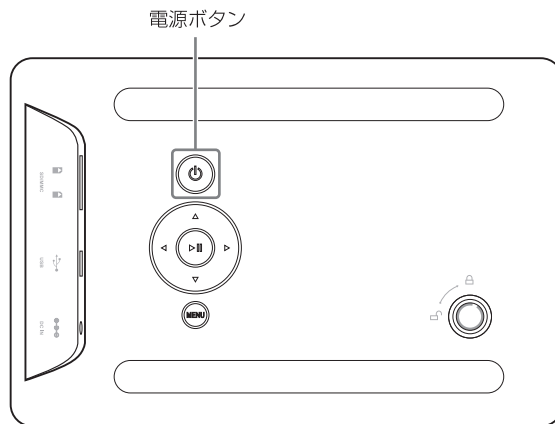
デジタルフォトフレームを使用する

▶ 電源のオン／オフ

ACアダプターをコンセントに差してから本体とACアダプターを接続すると自動的に電源が入り、メイン画面が表示されます。
メモリーが挿入されている場合は、自動的にスライドショーが始まります。

電源を切るときは、本体裏面の電源ボタンを1秒以上長押しします。

再び電源を入れる際は、本体裏面の電源ボタンを押してください。



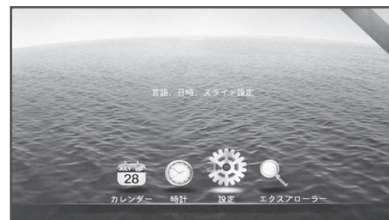
デジタルフォトフレームを使用する

▶ 日付／時刻の設定

フォトフレームをご使用になる前に、日付／時刻を設定します。

1. 本体の電源をオンにします。メイン画面が表示されますので、◀または▶ボタンを押して「設定」を選び、▶⏏ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。
すでにメモリーを挿入しスライドショーが始まっている場合は、MENUボタンを3回押すとメイン画面が表示されます。
2. ▲または▼ボタンを押して「日付/時刻設定」を選び、▶⏏ボタンを押します。
設定メニューの右側にサブメニューが表示されます。
3. ◀または▶ボタンを押して変更したい項目を選び、▲または▼ボタンを押して数値を変更します。
同様に◀または▶ボタンで他の項目を選び、▲または▼ボタンで数値を変更します。
一番右側の項目（分）に移動して▶⏏ボタンを押すと、設定メニューに戻ります。設定メニューでMENUボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

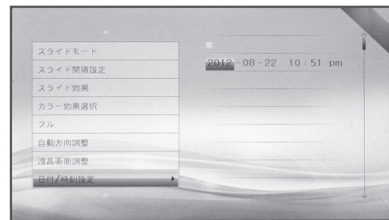
1.



2.



3.



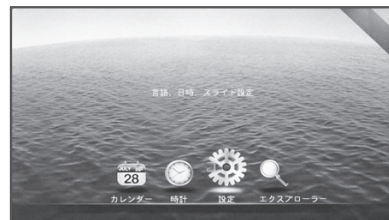
デジタルフォトフレームを使用する

▶ 言語を選択する

表示する言語を変更します。英語、簡体中国語、日本語から選択することができます。

1. 本体の電源をオンにします。メイン画面が表示されますので、◀または▶ボタンを押して「設定」を選び、▶||ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。
すでにメモリーを挿入しスライドショーが始まっている場合は、MENUボタンを3回押すとメイン画面が表示されます。
2. ▲または▼ボタンを押して「表示言語設定」を選び、▶||ボタンを押します。
設定メニューの右側にサブメニューが表示されます。
3. ▲または▼ボタンを押して言語を選びます。
▶||ボタンを押すと設定が確定されて、設定メニューに戻ります。設定メニューでMENUボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

1.



2.



3.



デジタルフォトフレームを使用する

写真を見る

1. 見たい写真が入ったSDカードやMMCカード、USBフラッシュメモリーなどのメモリーをそれぞれのスロットに挿入します。
2. 電源ボタンを押して、電源を入れます。
メイン画面が表示されたあと、挿入されたメモリーに保存されている写真のスライドショーが始まります。
※カードスロットSDカードまたはMMCカードが挿入され、同時にUSBポートにUSBフラッシュメモリーが挿入されている場合は、SDカードまたはMMCカードが優先されてスライドショーが始まります。
3. MENUボタンを押すとスライドショーが終了し、保存されている写真がサムネイル表示(並んで表示)されます。
4. ▲/▼/◀/▶ボタンで写真を選び▶||ボタンを押すと、選んだ写真が1枚表示されます。
5. MENUボタンを押すと、サムネイル表示に戻ります。
再度スライドショーを始める場合は、▶||ボタンを押し写真を1枚表示させて、もう一度▶||ボタンを押します。
6. スライドショーの写真表示間隔は「設定」の「スライド間隔設定」から下記の間隔を設定できます。
3秒/5秒/15秒/30秒/1分/5分/15分/30分/1時間

3.



4.



- 写真の再生の順番は、メディアに記録された順番です。
- 複数のメモリーを挿入している場合は、MENUボタンを繰り返し押してメイン画面に戻り、「エクスプローラー」で▲または▼ボタンを押してメモリーを選んでください。
- 本機で扱うことができる写真の最大枚数は約1023枚までです。それより多い枚数がある場合は、再生順序などが正しく表示されなくなります。

デジタルフォトフレームを使用する

写真を見る(続き)

表示方法を変更する

1. スライドショーの再生中にMENUボタンを1秒以上長押しします。
画面の左上に表示方法選択メニューが表示されます。
2. ▲または▼ボタンを押して表示方法を選び、▶▶ボタンを押します。
以下の表示方法を選べます。
1つのウィンドウ／4ウィンドウ／3ウィンドウ
選んだ表示方法でスライドショーが再開します。

1.



写真を回転・拡大する

1. スライドショーの再生中に▶▶ボタンを押して一時停止します。
2. 一時停止にMENUボタンを1秒以上長押しします。
画面の左上に回転／ズームメニューが表示されます。
※表示方法が複数枚表示に設定されている場合は、表示方法選択メニューが表示されます。表示方法選択メニューを表示するには、表示方法を「1つのウィンドウ」に設定してください。
3. ▲または▼ボタンを押してメニューを選びます。
4. それぞれのメニューで▶▶ボタンを押します。
回転 : ▶▶ボタンを押すと、時計回りに写真が回転します。
ズーム : ▶▶ボタンを押すごとに写真が拡大します。

2.



以上で写真の基本的な再生の仕方は終わりです。本製品は、写真の細かい表示の設定や、カレンダー機能が備わっています。
以降のページも是非一読ください。

メイン画面

▶ カレンダー

カレンダーを表示しながら、選択したメモリーに保存されている写真をスライド表示することができます。

※カレンダーに表示されるスライドショーについて、詳細な設定はできません。

カレンダー表示を終了する場合は、MENUボタンを押します。メイン画面に戻ります。

日付／時刻の設定については、（P.11）を参照してください。

メイン画面（「カレンダー」）選択時



カレンダー表示画面



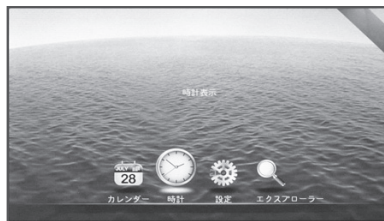
▶ 時計

アナログ時計を表示します。

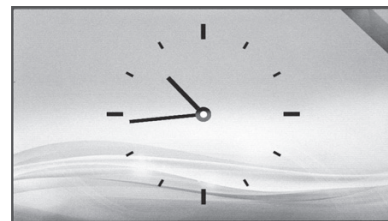
時計表示を終了する場合は、MENUボタンを押します。メイン画面に戻ります。

日付／時刻の設定については、（P.11）を参照してください。

メイン画面（「時計」）選択時



時計表示画面



メイン画面

設定

フォトフレームの各種設定をおこないます。

1. メイン画面で◀または▶ボタンを押して「設定」を選び、▶||ボタンを押します。
設定メニューが表示されます。
メイン画面以外が表示されている場合は、MENUボタン繰り返し押して、メイン画面を表示してください。
2. ▲または▼ボタンを押して設定メニューを選び、▶||ボタンを押します。
設定メニューの右側にサブメニューが表示されます。
3. ▲/▼/◀/▶ボタンを押して項目や数値を選び、▶||ボタンを押して設定を決定します。
設定メニューに戻りMENUボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

メイン画面（〔設定〕選択時）



表示言語設定

P.12をご覧ください。

メイン画面

☒ スライドモード

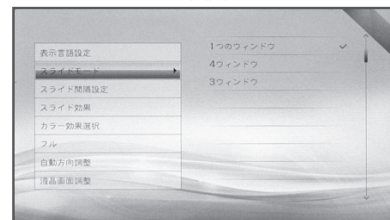
画像表示方法を設定することができます。

1つのウィンドウ／4ウィンドウ／3ウィンドウ

※縦・横の比率が異なる写真によっては表示される枚数が少なくなります。

※スライドショー再生中にMENUボタンを押して設定することもできます。

スライドモード設定画面

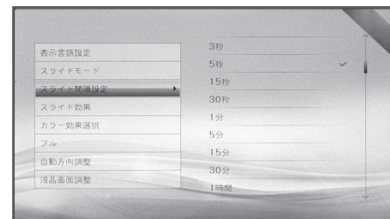


☒ スライド間隔設定

スライドショーの間隔を設定することができます。

3秒／5秒／15秒／30秒／1分／5分／15分／30分／1時間

スライド間隔設定画面



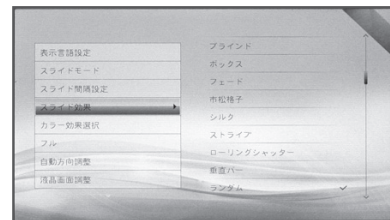
メイン画面

📺 スライド効果

スライドショーで次の写真を表示する際、10種類の切り替え効果から選択することができます。

分割／ブラインド／ボックス／フェード／市松格子／シルク／ストライプ／ローリングシャッター／垂直バー／ランダム

スライド効果設定画面



📺 カラー効果選択

カラー効果を変更することで、印象の異なる写真を表示することができます。

カラー／白黒／セピア

カラー効果選択設定画面



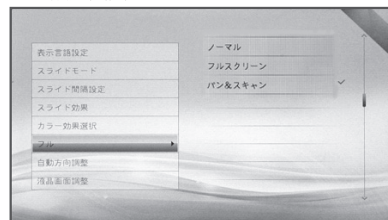
メイン画面

フル

画面の表示方法を選択することができます。

- ノーマル : 縦横比を維持して、画像全体を表示します。
※画像の縦横比が、表示画面の縦横比（16:9）と合致しない場合、縦または横に黒い帯状の非表示エリアを残し、画像全体を表示します。
- フルスクリーン : 縦横比を表示画面に併せて伸縮し画像全体を表示します。
※非表示エリアは残りませんが、表示画面の縦横比より縦が短い場合縦方向に、横が短い場合横方向に画像が引き伸ばされます。
- パン&スキャン : 縦横比を維持し、表示画面全体に画像を表示します。
※非表示エリアは残りませんが、表示画面の縦横比に対し縦が長い場合画像の上下端が、横方向に長い場合左右端がトリミングされ表示されません。

フル設定画面

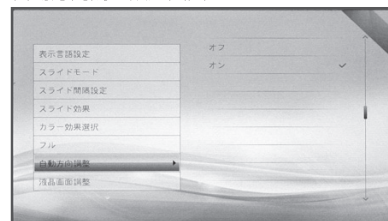


自動方向調整

本体を回転させると内蔵センサーにより写真も回転します。

オフ/オン

自動方向調整設定画面



- メニューや操作画面は横置き用です。
縦置き用の操作画面にはなりませんので、ご注意ください。
- 感度が悪い場合は何回か回転させると良くなる場合があります。



横置き画面



縦置き画面

メイン画面

液晶画面調整

液晶画面のコントラスト／明るさ／彩度／色合いを調整することができます。

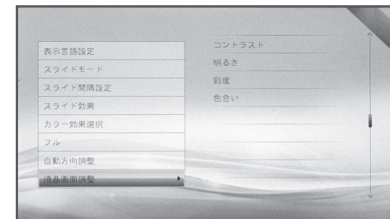
コントラスト：1・2・3・4・5・6・7

明るさ：1・2・3・4・5・6・7

彩度：1・2・3・4・5・6・7

色合い：1・2・3・4・5・6・7

液晶画面調整設定画面



日付/時刻設定

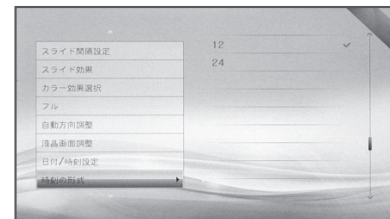
P.11を参照してください。

時刻の形式

「日付/時刻設定」で表示される日時を12時間表示と24時間表示から選択することができます。

12/24

時刻の形式設定画面



メイン画面

ⓧ 自動電源オン

設定した時間に自動で電源を入れることができます。

オン：設定した時間に自動で電源をオンにすることができます。
時間は1分単位で設定することができます。
また一度だけ／毎日／曜日の繰り返し設定ができます。
曜日を選択する場合は、設定したい曜日を選び、▲または▼ボタンを押してチェック☑を入れてください。

オフ：自動電源オンを設定しない。

自動電源オン設定画面



ⓧ 自動電源オフ

設定した時間に自動で電源を切ることができます。

オン：設定した時間に自動で電源をオフにすることができます。
時間は1分単位で設定することができます。
また一度だけ／毎日／曜日の繰り返し設定ができます。
曜日を選択する場合は、設定したい曜日を選び、▲または▼ボタンを押してチェック☑を入れてください。

オフ：自動電源オフを設定しない。

自動電源オフ設定画面

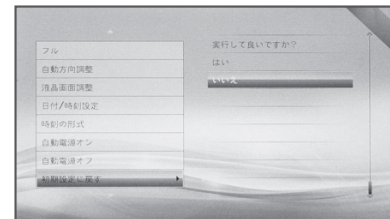


メイン画面

❏ 初期設定に戻す

はい : 工場出荷時の設定に戻します。
いいえ : 工場出荷時の設定に戻さない。

初期設定に戻す画面



❏ 終了

メイン画面に戻ります。
※MENUボタンを押して、メイン画面に戻することもできます。

メイン画面

🔍 エクスプローラー

メモリー内の写真データを確認することができます。

●ファイル

メモリー内の写真をファイル名で表示します。

●写真

メモリー内の写真をサムネイルで表示します。

メイン画面（「エクスプローラー」選択時）



ファイル名表示画面



サムネイル表示画面



トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

トラブル	解決作業
メモリーカード、USB フラッシュメモリー、USB カードリーダーを認識しない	1. カードや、USB の機器が正しい場所に、十分に差し込まれているか確認してください。 2. すべてのメモリーカードや USB 機器に対応しているわけではありません。十分な注意を払って制作していますが、相手の機器の不具合の他に、予期できない相性が発生する場合があります。パソコンなどで、データを正しいメモリーカードにコピーしてください。またメモリーカードは、信頼性の高いものをお使いください。 3. カードリーダーの対応状況(対応容量など)を確認して、対応した容量のカードをお使いください。
画面が映らない	ACアダプターが正しく差し込まれているか確認してください。 正しく差し込まれていない場合はしっかりとACアダプターを差し込んでください。
正しくメモリーカード、またはUSB フラッシュメモリーが挿入されているのに画像が表示されない	1. 画像が JPEG の正しい形式でなければいけません。 2. デジタル 1 眼レフカメラに多い、RAW 形式には対応していません。カメラに付属のソフトなどで、JPEG 形式に変換してメモリーカードなどにコピーしてください。 3. GIF 形式、PNG 形式などには対応していません。画像処理ソフトで JPEG などに変換してください。(画像処理ソフトは PhotoShop などが使えます)
写真が横に伸びている	画面表示の設定（「フル」）が「フルスクリーン」になっています。
縦位置の写真が縦位置にならない	本機はEXIFの回転情報に対応していません。パソコンの写真のビューアなどで、写真を回転してから保存してください。 このとき再生順序が変わるときがありますので、「再生順がおかしい」という項目を参照してください。
毎日決まった時間に電源が落ちる	自動電源オフ機能が有効になっています。無効にしてください。
再生順がおかしい	本機はメモリーの先頭から物理的に記録されている順番に再生されます。フォーマット直後のメモリーには普通に撮影したり新規に書き込むとこの順番で記録されますが、削除を繰り返したり上書きすると順番が狂う原因になります。 希望の順番にするには、フォーマットしたてのメモリーに希望の順番で同じフォルダーに一枚ずつコピーしてください。

仕様

液晶モニター	7.0型
解像度	800×480
電源	入力：AC100～240V 50／60Hz
消費電力	最大 5W
動作温度範囲	0～40℃
動作電圧	DC 5V
外部メモリー	SDカード／SDHCカード／MMCカード／USBフラッシュメモリー
内部メモリー	ユーザー使用可能領域はありません
USBポート	USB2.0
ファイル形式	JPEG(最大解像度 8000×8000ピクセル)
取り扱い可能制限数	約1023枚
ACアダプター	最大入力：AC100～240V 0.5A 50/60Hz 出力：5V 1.5A
重量	291g (付属品を除く)
寸法	205×138×24mm
同梱品	デジタルフォトフレーム本体／スタンド／ACアダプター／取扱説明書

※仕様は予告なく変更することがあります。



発売元：株式会社 **ケンコー・トキナー**
Kenko Tokina Co., Ltd. Tokyo Japan
ホームページ <http://www.kenko-tokina.co.jp/>

本社 〒161-8570 東京都新宿区西落合3-9-19
■光機営業部 ■東京営業所 ■広域販売部

大阪営業所 〒540-0005 大阪市中央区上町1-2-13
■大阪光機課 ■大阪営業所 ■大阪販売課

名古屋出張所	〒460-0008	名古屋市中区栄1-15-6(サカエミヤシタビル1F)
札幌出張所	〒060-0042	札幌市中央区大通西15丁目1-11(北日ビル第2大通405号)
仙台出張所	〒980-0011	仙台市青葉区上杉3-3-21(上杉NSビル2F)
福岡出張所	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前3-12-3(玉井親和ビル1-H)